

令和元年12月2日

令和元年度病害虫発生予察特殊報（第5号）

和歌山県農作物病害虫防除所

1. 病害虫名 : クビアカツヤカミキリ *Aromia bungii* (Faldermann)
2. 作物名 : モモ
3. 発生地域 : 伊都郡かつらぎ町
4. 発生確認の経過および県内外での発生状況

令和元年11月19日、かつらぎ町のモモにおいて本種の加害によると考えられるフラス(木くずと糞の混合物)を確認した(図1、2)。国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所に同定を依頼したところ、11月27日にDNA分析によりクビアカツヤカミキリのフラスであることが確認された。

本種は平成25年に愛知県、平成27年に徳島県、平成28年に大阪府、平成29年に栃木県、群馬県、埼玉県、平成30年に東京都、令和元年に奈良県で特殊報が発表されている。本県でも、平成29年7月にかつらぎ町で雄1頭が捕獲されたことから、侵入警戒を行っていた。現在、県内でフラスの排出が確認されている樹は、同一園内の2樹のみである。

5. 本種の特徴

- 1) 形態

成虫は体長28~37mm、体全体は黒く光沢がある(図3)。前胸背板(頭部の下部)は赤く、側面にはこぶ状の突起を一对持つ。雄の触角は体長より長く、雌の触角は体長より短い。ジャコウのような独特の芳香を放つ。

- 2) 生態

幹や枝の樹皮表面や割れ目などに産卵し、孵化した幼虫が樹木内へ食入する。食入した幼虫はフラスを出しながら樹木内を食害する。幼虫は春に蛹化後、6~8月に羽化し樹外へ脱出する。成虫は2週間以上生きるが、成虫では越冬しない。

- 3) 加害植物

サクラ、ウメ、モモ、スモモ等、主にバラ科樹木を加害する。

- 4) 被害の特徴

幼虫が幹や枝の内部を食い荒らし、樹勢を低下させ、やがて枯死させる。フラスは幼虫が樹皮に穿孔し排糞することにより排出され(図2)、株元に大量に溜まる(図1)。食入部位は、地表に現れた太い根から高さ2m程度までに多い。

6. 防除対策

- 1) 成虫は見つけ次第、捕殺する。また、成虫活動期の6~8月に、主に幹や枝を狙って農薬を散布する。
- 2) 幼虫に対しては、フラス排出期(4~10月)に千枚通しや針金等を食入孔に入れ、中のフラスをかき出してからスプレー型の農薬を注入する。針金が幼虫まで届く場合は、突き

刺して殺虫すると確実である。千枚通しで樹皮をめくり、掘り取って殺虫することもできる。

- 3) 成虫の分散防止のため、羽化期（6～8月）の前に、被害樹の株元から2 m程度の高さまで4 mm目合いのネットを巻き付ける。ただし、ネット内部での交尾・産卵や、ネットを切断し隙間から脱出する場合もあるので、ネット設置後も頻繁に見回りを行い捕殺する必要がある。また、ネットを樹幹に密着させると成虫がネットをかみ切るので、ネットを二重にして、樹幹との間に余裕を持たせる。
- 4) 被害が激しい樹は幼虫を全滅させるのが困難なので、被害拡大を防止するために、成虫脱出時期以外の9月～翌年4月に被害木を伐採（伐根）する。この場合、本種は特定外来生物に指定されているため、保管や移動に規制がかかるので注意する。伐採樹の処理については、発生園地内において法令等に従い適切に処分する。
- 5) 栽培園地内で本種成虫や上記の被害を見つけた場合には、直ちに病害虫防除所もしくは管轄の各振興局農業水産振興課に連絡する。



図1. 株元に溜まったフラス



図2. 食入孔からのフラス



図3. 成虫（大阪市立自然史博物館 より）

クビアカツヤカミキリを対象にモモで使用可能な農薬（令和元年 11 月 21 日現在）

【幼虫を対象としたもの】

農薬の種類	農薬の名称	適用作物名
フェンプロパトリンエアゾール	ロビンフッド、 ベニカカミキリムシエアゾール	うめ、もも、おうとう、果樹類* 1、樹木類
スタイナーネマ カーポカ プサエ剤	バイオセーフ	もも、うめ、食用さくら（葉）、 さくら

\* 1 かんきつ、りんご、なし、びわ、もも、うめ、おうとう、ぶどう、かき、マンゴー、いちよ  
う（種子）、くり、ペカン、アーモンド、くるみ、食用つばき（種子）を除く

【成虫を対象としたもの】

農薬の種類	農薬の名称	適用作物名
ボーベリア ブロンニアティ 剤	バイオリサ・カミキ リ	果樹類、さくら、食用さくら（葉）
チアメトキサム水溶剤	アクタラ顆粒水溶 剤	もも、ネクタリン、おうとう、小粒核果類* 2、うめ
アセタミプリド水溶剤	モスピラン顆粒水 溶剤	小粒核果類* 3、もも、うめ、すもも、さく ら
DMTP 乳剤	スプラサイドM	もも
DMTP 水和剤	スプラサイド水和 剤	もも、うめ、すもも
シクラニリプロール液剤	テッパン液剤	もも、すもも

\* 2 うめを除く、\* 3 うめ、すももを除く

【防除薬剤については以下も参照ください】

●農林水産消費安全技術センター 農薬登録情報提供システム

[http://www.acis.famic.go.jp/index\\_kensaku.htm](http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm)

和歌山県農作物病虫害防除所（紀の川駐在）  
電話：0736(73)2274